



# 薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No.18

令和6年12月23日

文責：校長 齋藤和彦

## 「今日は、2学期のお子さんの がんばりをほめてあげる日です」

「暑すぎる～」と始まった2学期も、子ども達のがんばりのうちに終業の日を迎えました。保護者の皆様のご理解とご協力あつての今日です。ありがとうございました。

◆◇終業式に子ども達にお話した内容より◇◆

「みなさんにとって、2学期の82日間は、  
長かったですか？短かったですか？」

～誰でも、楽しいことや好きなことをしているときは、時間が短く..あつという間に過ぎてしまうように感じるようです。

反対に、嫌なことや苦手なことをしていると、時間が長く..なかなかゴールにたどり着かなく感じるものです。(ですよね?)

さて、皆さんの2学期は、どちらでしたか？

苦手な勉強や運動にも、逃げずに諦めず挑戦し続けて、「できるようになった自分」

心配や不安なことにも、一歩足をふみ出す覚悟をもって取り組んだ、「勇気ある自分」

目標とする記録会や大会・コンクールに、精一杯の努力で臨んだ、「がんばった自分」

大きな拍手やうれしい言葉で、先生や友だちにほめられて感じた、「かっこいい自分」

また、自分の言動を反省して、次からは..と、「昨日とはちょっとちがう自分」を始めた友だちもいることでしょう。

それぞれに、それぞれの努力やがんばりがあつたからこそその「今日の自分」です。

得意なこと..苦手なこと..それぞれに時間が短くも長くも感じながら、今は、皆さんが感じてきた時間の長さが、みんな同じく、ぴつたりとそろっています。よかったですね。

今日は家に帰ったら、「ぼくは(私は)2学期がんばったんだよ!」と、家の人に自慢して、たくさんほめてもらってください。

きっとまた、【新しい出発をめざす自分】の時間が動き出すはずですよ。

3学期は、あつという間の..短い時間に感じられる学期になるといいですね。

<保護者へのお願い> 今日は、お子さんの2学期のがんばりをたくさんほめてあげてください。きっと、大好きな家族からほめられたことがうれしくて、『またがんばろう!という子』の時間が動き出すことと思います。

## ちょっと..いい話

うれしい～確かな成長～

先週の4校時目..そろそろ検食の時間という頃。(できあがつた給食が校長室に届く頃)5年生の男子が校長室にきました。

「ぼくたちが家庭科で作つた、ご飯とみそ汁です。どうぞ、食べてください。」(※にこっ)

明るい笑顔で..その言葉遣いからは確かな高学年らしさが伝わる..扉の開け閉めの動作、一礼してまた笑顔で目線を返す..そのふるまいに、私は“うれしく”なりました。

昨年出会つた4年生が..。～こんなふう成長するんだ..。こんなに立派に成長しているんだ..と、感慨深く(半ば感動して)ご飯とみそ汁の盆を受取りました。煮干しから出汁をとつた濃厚な味のみそ汁が、おわんに少なめに上品によそつてあります。(これがまた美味しかった!)ご飯は、班の中でもきつとみんなが食べたい人気の“おこげ”をちょっとだけ見えるところにのせてくれてありました。

調理グループで、協力して楽しそうに作つた様子を想像しながら、全部いただきました。

「ごちそうさま!みそ汁の出汁もご飯も最高!」

家庭科室におわんを返しに行くと、担任の先生方も続々と「うまかつた～ありがとう!」担任の先生にとつても、この味は格別です。

どの班もきれいに整頓されたテーブルの上で、美味しく、ご飯とみそ汁を食べていました。～皆とってもいい笑顔で!～



## ◆◇ 校長室より ◇◆

2025年(令和7年)巳年

1月8日(水)から  
3学期が始まります。

中学校進学!

学年の進級!に向けた

大きな一歩 ～ジャンプする確かな力を蓄えるための49日間です。

新年も保護者の皆様「薫の教育」へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。(薫小 職員一同)

